HYG-BL 2020-

2020年　　月　　日

**兵庫BL成果公開促進特別枠課題申請書**

|  |
| --- |
| １．申請代表者の所属、氏名 |
| 　・所属 |  |
| 　・氏名 |  |
| ２．実験責任者の所属、氏名 |
| 　・所属 |  |
| 　・氏名 |  |
| ３．申請回数 | 新規 | 　　　　　　回目 |
| ４．課題名称 |
|  |
| ５．課題内容の概要 |
|  |
| ６．課題と産業利用分野との関係 |
| 1. 着目した産業利用分野
2. 当該課題の産業利用分野での位置付け
3. 課題成果を適用または応用する産業分野の市場調査または予測の根拠
 |
| ７．利用課題が関係する研究テーマの新規性、重要性 |
| 　・新規性、重要性のポイント　・他の基盤研究・技術に対する優位性（類似技術は存在するが、それより格段に優れている点） |
| ８．基盤研究の企画・提案の状況、進捗度 |
|  |
| ９．他研究機関（含む企業）との関連 |
| 　・利用課題と関係する研究機関を記載　・役割分担　・関連する契約あるいは特許等がある場合は記載 |
| １０．利用課題が関係する研究テーマが、社会や産業界に与える効果※利用課題が目指す具体的な研究目標 |
|  |
| １１．課題目標を達成するための方法および放射光による測定を必要とする理由 |
|  |
| １２．準備状況 |
| 　・課題申請に関わる準備状況の説明 |
| 　・これまでに実施した課題、あるいは他での申請中の課題との関係（SPring-8の他のビームラインを含む） |
| 　・SPring-8以外の放射光施設での実験経験があれば、その実験と当該課題との関係※放射光施設以外の施設利用（計算資源､中性子線等）との併用課題であれば、その点も説明願います。 |
| 　・放射光研究センター関係者との打合せ状況 |
| １３．実験の方法の説明 |
|  |
| １４．当該課題に関するこれまでの成果報告の実績 |
|  |
| １５．成果の公開方法と公開までの予定期間※課題実施終了月の翌月より１年以内の成果公開を原則とする。 |
| 　・公開方法 |
| 　・公開までの予定期間 |
| １６．所要時間数　 | 　　　　　　　ハーフ　　１ハーフ：１２時間　　　　　　シフト　　１シフト：　８時間 |
| １７．所要時間の算出根拠 |
|  |
| １８．日程希望　　　利用日程については、原則兵庫BLとの協議のうえ決定します。 |
| 　・希望のサイクル |
| 　・希望サイクル中での実験可能期間 |
| １９．ビームライン側に要望する装置、器具（ハード的な要望）　※装置、器具等の有無については事前にご相談・ご確認ください。 |
|  |
| ２０．ビームライン側に要望するサポート内容（ソフト的な要望）※サポートの対応可否については事前にご相談・ご確認ください。 |
|  |
| ２１．測定試料の物質名、数量、形態、危険性、要する場合の安全対策 |
| 　・物質名 |
| 　・数量 |
| 　・形態 |
| 　・危険性 |
| 　・安全対策 |
| ２２．ユーザー持込品 |
| （１）実験用器具等 |
| （２）高圧ガス |
| 　・ガスの種類および容量 |
| ２３．使用を希望するビームラインユーティリティ |
| 　・電源容量 |
| 　・循環水 |
| 　　　　循環水利用の場合　　　使用量　　　　　　　 |